

- ・各項目（時代）においてポイントとなる事項と、その展示手法の方向性を検討する。
- ・世界・日本の歴史を時系列に示した展示（年表）を軸に、強く訴求したい項目に対してそれぞれ異なった展示手法を検討する。

浜田の大地

メインの展示内容（案）：
石見畳ヶ浦と日本列島の形成
鯨骨・貝・植物の化石

- 海岸、海の部分に映像を投影し日本海拡大の過程を示す。
- 大型地形造型をベースに化石・鉱物（実物・レプリカ・写真）を各所に展示する。

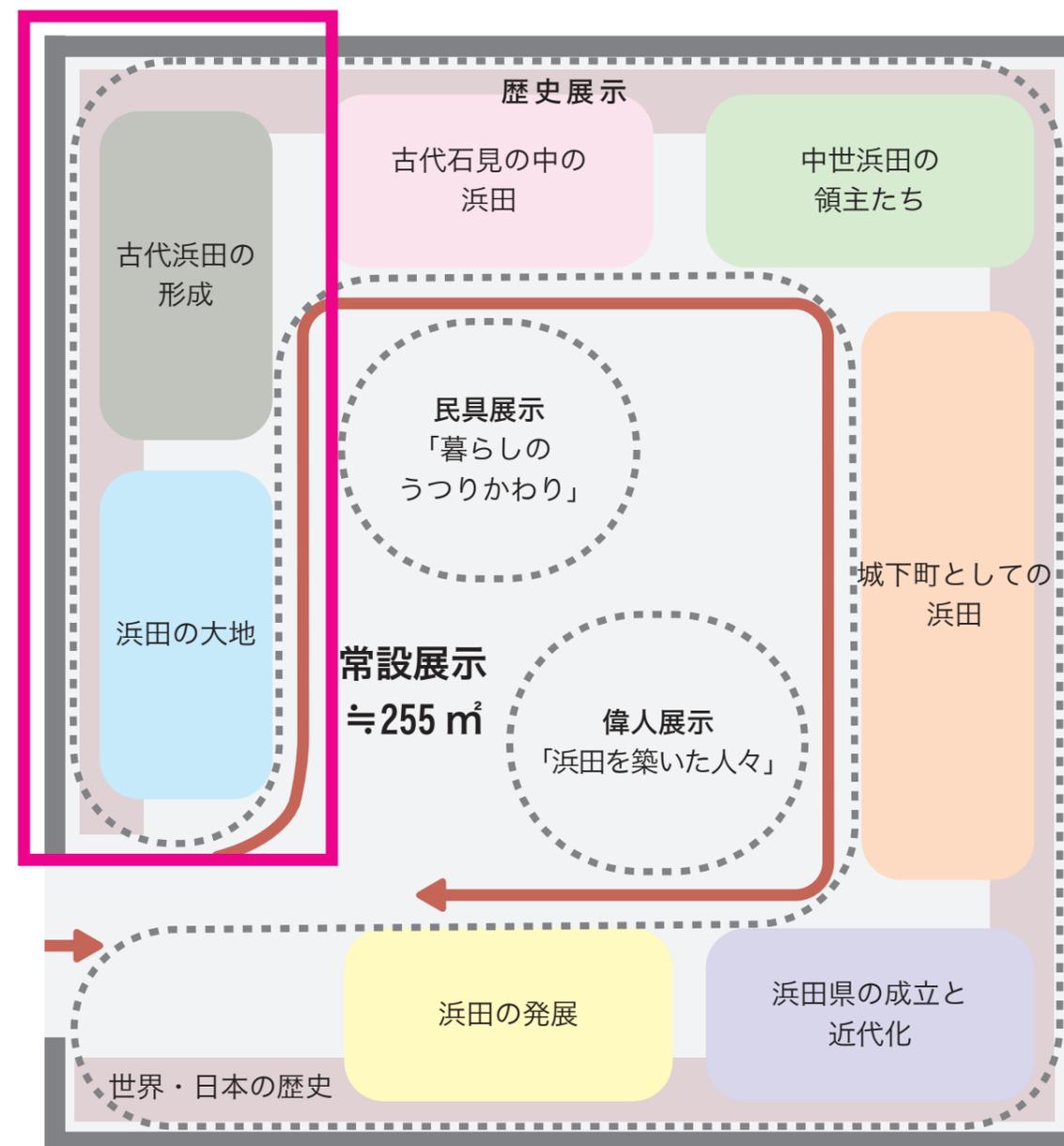
古代浜田の形成

メインの展示内容（案）：
石器・土器などの出土品類
（ナイフ形石器、波子遺跡の縄文土器、鰐石遺跡の弥生土器と農耕を示す石器、銅鐸、森ヶ曾根古墳出土須恵器）

イラストグラフィックと
実物（レプリカ）展示の組み合わせで
当時の使われ方を表現する。

実物ケース展示と使われ方イメージイラストで
当時のシーンを表現する。

※上記各展示手法の写真は検討用のイメージです。



古代石見の中の浜田

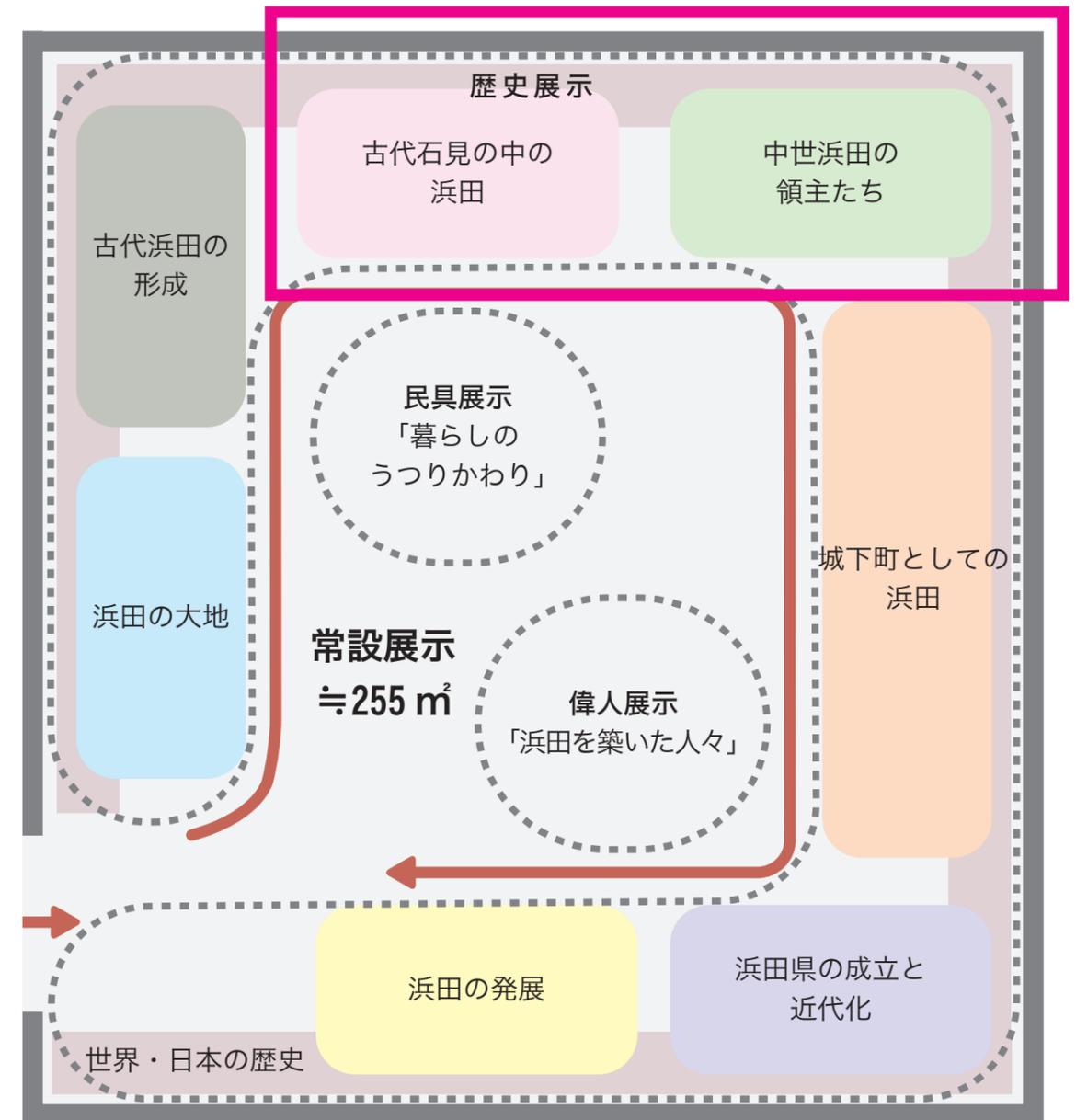
メインの展示内容（案）：
古墳（周布古墳、片山古墳）から古代寺院（下府廃寺、石見国分寺）へのうつりかわり

石見国分寺の瓦を展示したケースのガラス面に映像を投影し、資料の概要と歴史背景を解説する。

中世浜田の領主たち

メインの展示内容（案）：
各地域を治めた領主たち（周布氏、三隅氏、永安氏、福屋氏）

各地域（領地）のミニチュア模型にタブレットをかざすと、それぞれの領主のエピソード映像が視聴できる。



城下町としての浜田

北前船寄港地・浜田

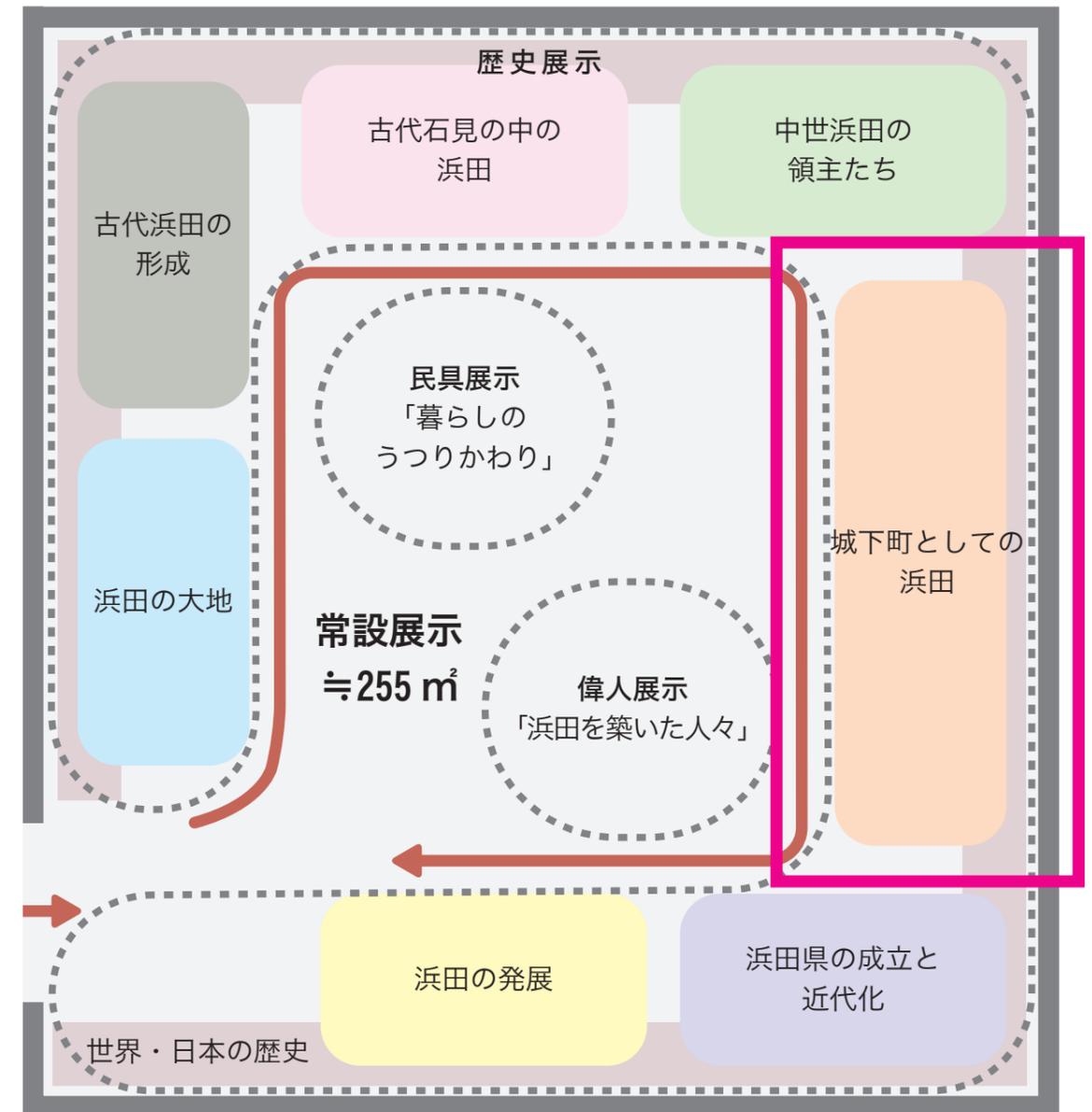
メインの展示内容（案）：
現在の浜田を築いた城下町と港
第二次幕長戦争と浜田落城

● 広範囲のミニチュア模型で
城下町の様子を示す。
※詳細解説は浜田城資料館へ誘導する。

● 絵図をベースにアニメーションを付加した
大画面映像コンテンツ。

城下町鳥瞰：随所を拡大する演出によって
当時の町の様子を観察する。

外ノ浦：北前船の航路を示すことで
全国との繋がりを伝える。



※上記各展示手法の写真は検討用のイメージです。

浜田県の成立と近代化

メインの展示内容（案）：
浜田県の成立
歩兵第二十一連隊
浜田駅（山陰線）の開通

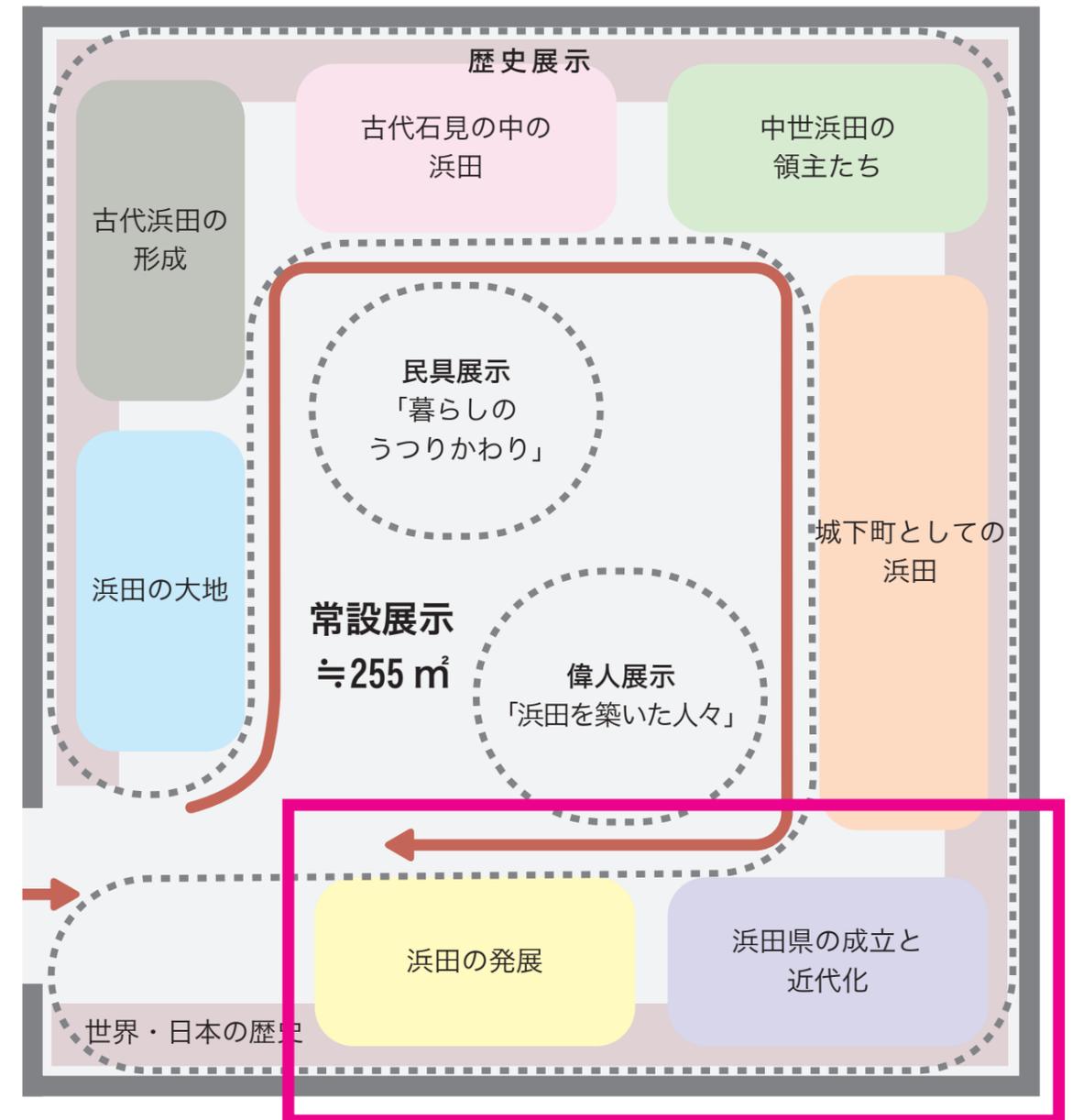
立体ビジュアル年表
ポイントとなる史実の写真や
イラストを立体造作で強調し
近代の浜田における
歴史のポイントを示す。

関連資料（実物・レプリカ）の
ケース展示

浜田の発展

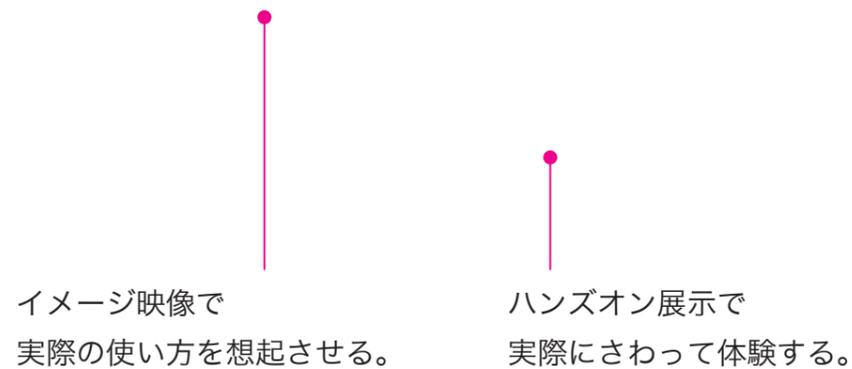
メインの展示内容（案）：
町のうつりかわり

中国地方広域グラフィックと部分モニター映像で
浜田市の市域の変遷と、写真・統計情報などを
あわせて解説する。



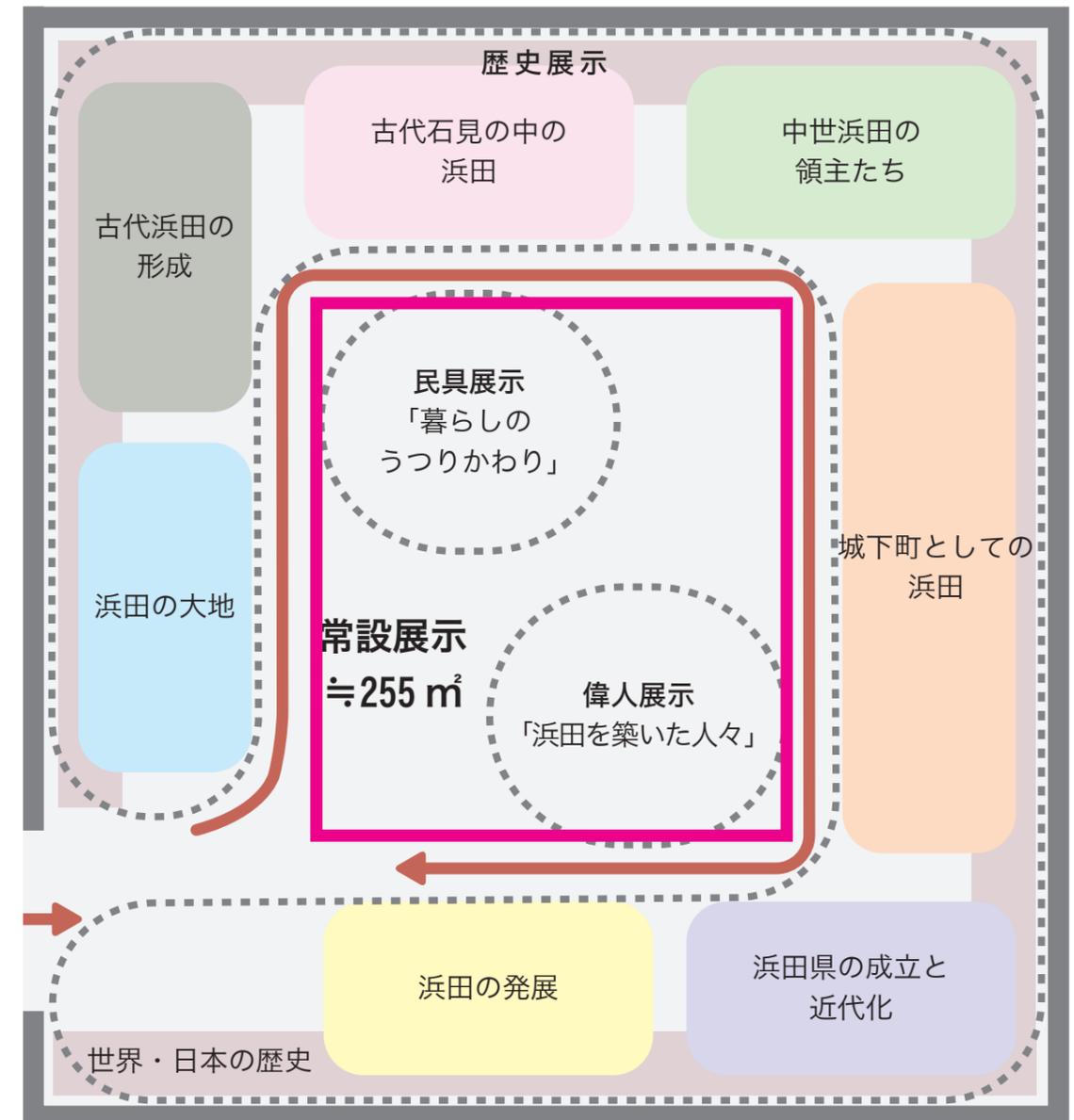
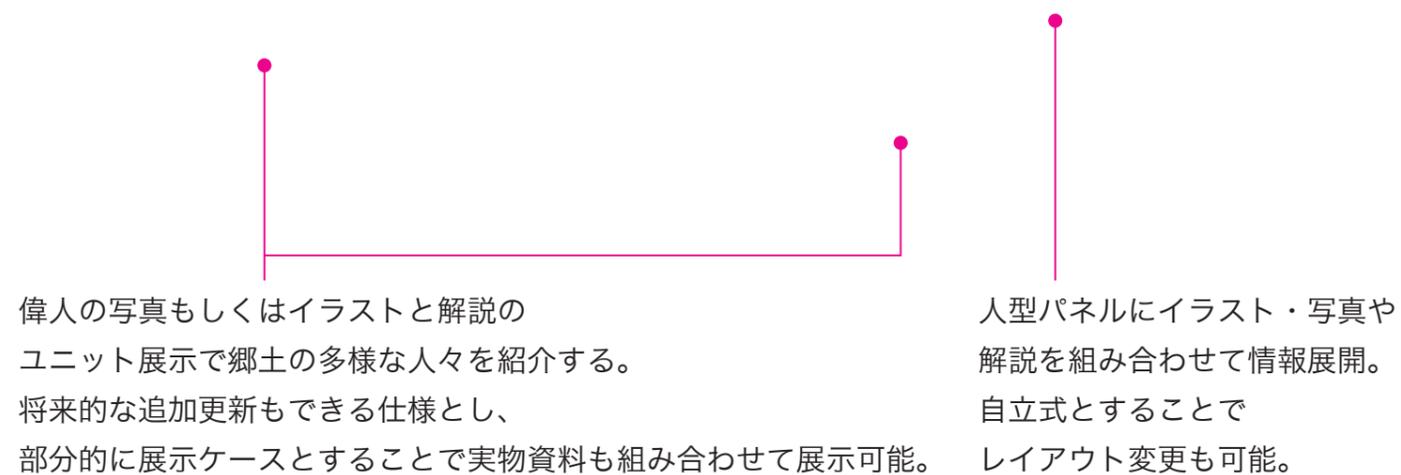
暮らしのうつりかわり

メインの展示内容（案）：
民具（道具の変化）



浜田を築いた人々

メインの展示内容（案）：
偉人



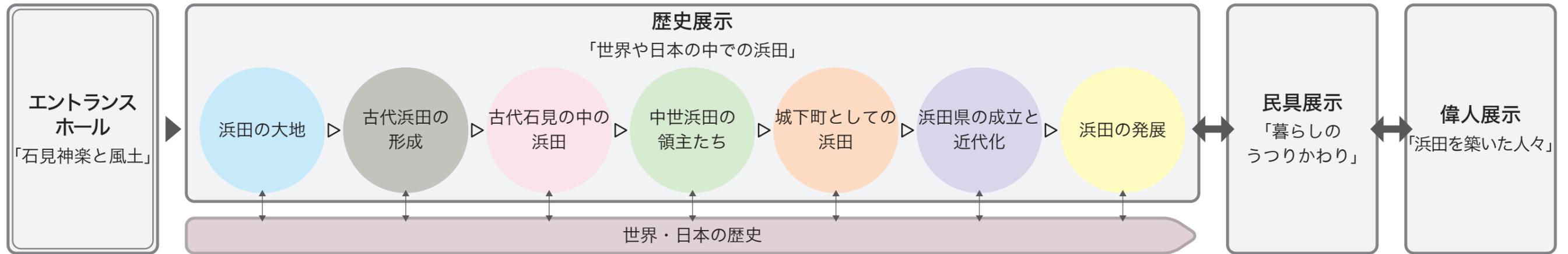
※上記各展示手法の写真は検討用のイメージです。

「ふるさと浜田の歩みをたどる、歴史郷育ミュージアム」

■ 展示構成

浜田市民にとって象徴的な「石見神楽」を導入に、地形のなりたちから貴族・武士の時代、そして現代へと、時間軸で浜田市の足跡をたどる展示構成。世界・日本の歴史と浜田の歴史を照らし合わせながら学ぶことによって、歴史の中での浜田の特徴と市の移り変わりを知る。

※「浜田市」の捉え方については現在の浜田市の市域とすることで、市内の小学校の子どもたちがふるさとを意識してもらう。



※主要なものは通史と絡めて展示。
展示しきれない多くの資料やトピックはテーマや季節に応じて企画展示室で展開。

■ 展示項目 (例)

『石見神楽』・『政治的中心地』・『港と交易』などの浜田ならではの特色をポイントに、歴史を網羅的に伝える。

石見神楽と風土

- ・石見神楽のイメージ
- ・浜田の自然・風景

浜田の大地

- ・石見畳ヶ浦と日本海の形成
- ・黄長石霞石玄武岩と長浜大地など

古代浜田の形成

- ・弥生・古墳からみる地域の形成
- ・古墳から寺院へなど

古代石見の中の浜田

- ・石見国分寺・国分尼寺と石見国府など

中世浜田の領主たち

- ・浜田の領主と山城
- ・中世の港と海外交易など

城下町としての浜田

- ・浜田藩と津和野藩
- ・浜田城とその城下
- ・浜田藩の大名たち
- ・参勤交代
- ・文化と暮らし
- ・浜田落城など
-
- ・北前船寄港地・浜田
- ・浜田の港
- ・浜田の地場産業と流通 (石州半紙、たたら、石見焼、石州瓦、長浜人形) など

浜田県の成立と近代化

- ・浜田県から島根県へ
- ・軍都としての浜田
- ・山陰線の開通と浜田など

浜田の発展

- ・戦争から平和な暮らしへ
- ・「まち」の移り変わりなど

暮らしのうつりかわり

- ・暮らしの道具 (民具など)
- ・民俗や習俗 (石見神楽、田囃子、大名行列) など

浜田を築いた人々

- ・政治や文化などで活躍した人物

「ふるさと浜田の歩みをたどる、歴史郷育ミュージアム」

【展示室の概念図（床面積≒420㎡）】

■ エントランスホールの考え方

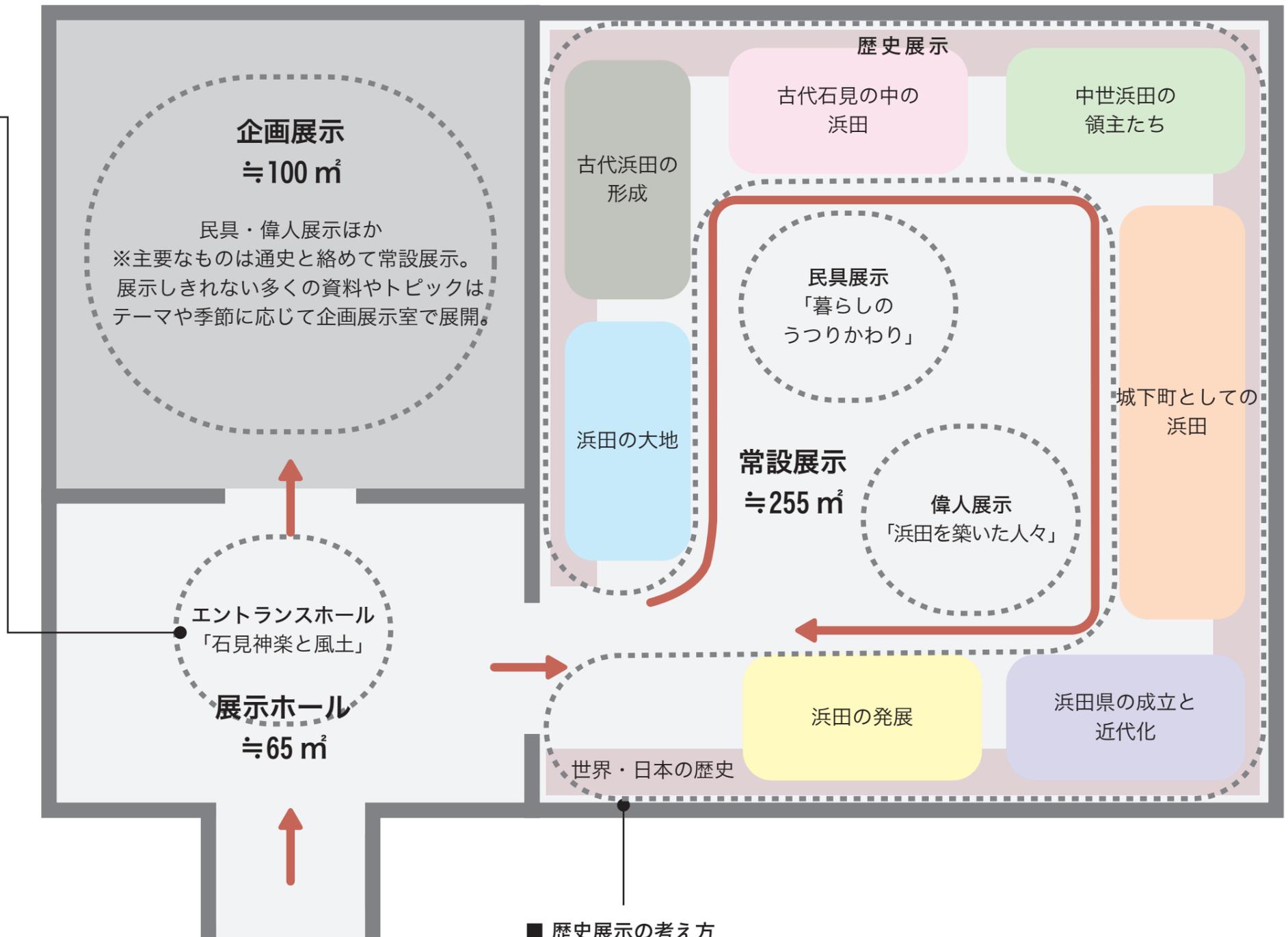
浜田市民に親しまれている「石見神楽」や「自然」をテーマとした象徴的な展示を導入空間に展開。市民への求心的な役割をもたせるとともに、奥へと続く展示室への期待感を醸成します。

○ケース展示

○実物（レプリカ）+風景ビジュアル展示

+

○映像展示



■ 歴史展示の考え方

空間全体を使って浜田の歴史を時系列に展開。また、世界・日本の歴史と浜田の歴史を照らし合わせながら学ぶことによって、歴史の中での浜田の特徴とまちの移り変わりを知る。

※上記各展示手法の写真は検討用のイメージです。